



SEKISUI

積水化学グループ
中間報告書
2023

(2022年4月1日~2022年9月30日)

Innovation
for the Earth

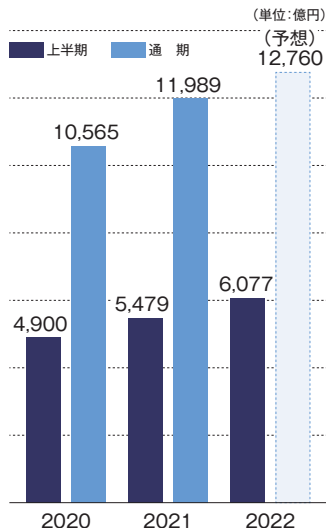
証券コード：4204

積水化学グループ上半期決算のご報告

売上高

6,077億円
+10.9%

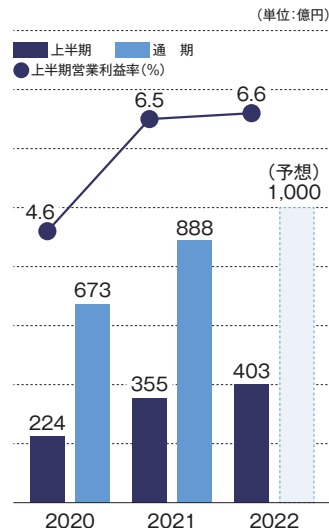
高付加価値品の販売が拡大したことに加え、為替の効果もあり、売上高は10.9%増加し、第2四半期連結累計期間として過去最高となりました。



営業利益

403億円
+13.6%

原燃料・部材価格は想定以上に高騰が継続しましたが、売値の改善、高付加価値品の販売拡大、コストダウンなどにより挽回し営業利益は13.6%増加しました。

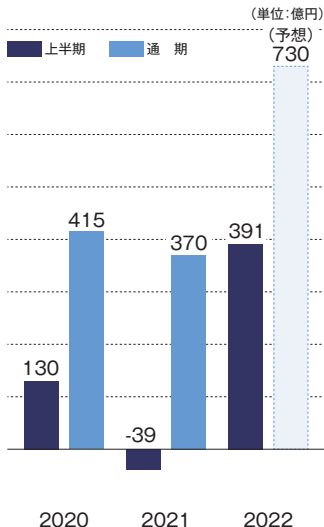


積水化学グループ上半期決算のご報告

親会社株主に帰属する
四半期純利益

391 億円
—%

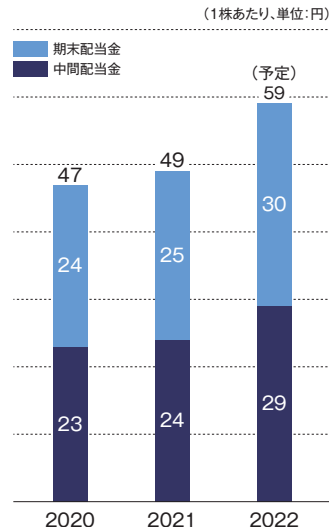
為替が大きく円安に推移した効果もあり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、第2四半期連結累計期間として過去最高益を更新しました。



中間配当金

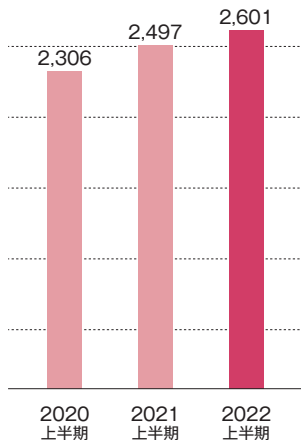
29円

2022年10月27日開催の取締役会において、中間配当金は1株につき29円とし、支払開始日を12月1日とさせていただきますことを決議しました。



(単位:億円)

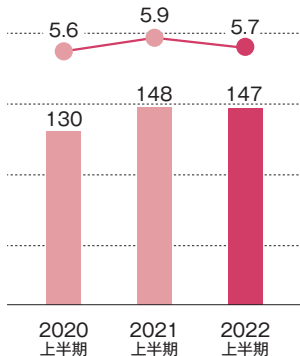
売上高の推移



(単位:億円)

営業利益の推移

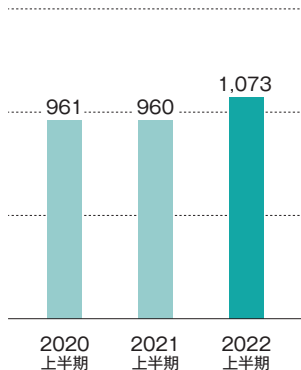
● 営業利益率 (%)



- 新築住宅、リフォーム、不動産、まちづくりの各事業が増収となったことで、全体で増収となりましたが、新築住宅事業において部材の価格高騰の影響を受け、営業利益は前年同期並みとなりました。
- 新築住宅事業は、新型コロナウイルス感染症の影響などにより、受注棟数は前年同期を下回りました。ZEH仕様・蓄電池搭載住宅の拡販に注力し、エネルギー自給自足型の木質系商品「グランツユーV(ファイブ)GREENMODEL」を7月に発売しました。また、自社サイトを活用したウェブマーケティングの強化に加え、引き続き需要が堅調な分譲・建売住宅の拡販に注力しました。
- リフォーム事業は蓄電池などの拡販により、受注は前年同期を上回りました。定期診断の拡充や提案力強化に努めました。

(単位:億円)

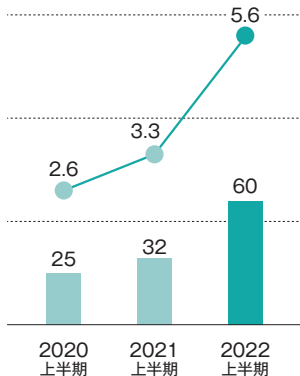
売上高の推移



(単位:億円)

営業利益の推移

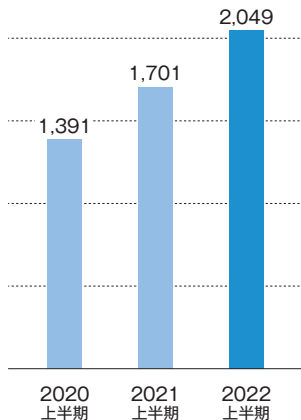
● 営業利益率 (%)



- 引き続き原燃料価格高騰の影響を受けましたが、販売数量の拡大や売値改善により増収となり、営業利益は過去最高益を更新しました。
- 配管・インフラ分野は、非住宅向けを中心に需要がゆるやかな回復基調にあるとともに、国内外の半導体関連設備投資増加に伴いプラント用管材の販売が堅調に推移し、売上高は前年同期を上回りました。
- 建築・住環境分野は、堅調なリフォーム需要のもと、重点拡大製品の拡販により、売上高は前年同期を上回りました。
- 機能材分野は、まくらぎ用途の合成木材の販売が、国内鉄道会社向けは低調だったものの、海外では回復が見られました。成形用プラスチックシートは、航空機分野で需要回復が進みました。液体輸送用容器は、医療・電子材料向けの販売が堅調に推移し、分野全体の売上高は前年同期を上回りました。

(単位:億円)

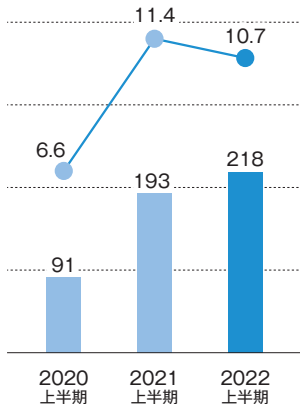
売上高の推移



(単位:億円)

営業利益の推移

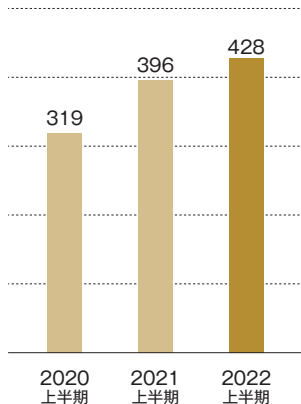
● 営業利益率 (%)



- 中国でのロックダウンやウクライナ情勢などに起因する自動車減産の影響や、第2四半期にスマートフォンの在庫調整があったものの、堅調な半導体需要や建材需要および為替効果により増収となりました。また原燃料価格の著しい高騰は継続していますが、売値の改善、高機能品の拡販、コストダウンにより挽回し、増益となりました。
- エレクトロニクス分野は、スマートフォンの在庫調整の影響を受けたものの、半導体関連製品の販売が堅調に推移、為替の効果もあり、売上高は前年同期を上回りました。
- モビリティ分野は、新型コロナウイルス感染症の影響や、中国・欧州・国内などで部材供給不足などにより自動車市況は停滞したものの、ヘッドアップディスプレイ向け中間膜を中心に高機能品の販売が伸長し、為替の効果もあり、売上高は前年同期を上回りました。
- 住インフラ材分野では、塩素化塩ビ(CPVC)樹脂の需要がインドを中心に堅調に推移するとともに、耐火・不燃材料の国内住宅向け市況が回復、売値改善も順調に進捗し、売上高は前年同期を上回りました。

(単位:億円)

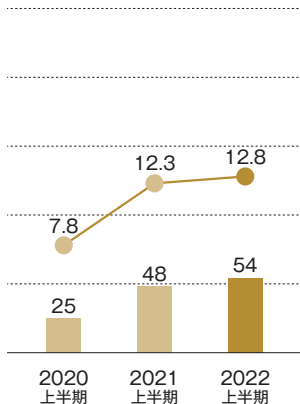
売上高の推移



(単位:億円)

営業利益の推移

● 営業利益率 (%)



- 中国におけるロックダウンの影響を受けましたが、外来患者数回復に伴う検査薬などの市況回復により、増収・増益となりました。
- 検査事業は、国内外の生活習慣病関連の検査薬の販売回復に加えて、国内におけるRS ウイルス感染症流行に伴う検査薬や、欧米での外来検査需要の増加を受け、売上高は前年同期を大幅に上回りました。
- 医療事業は、新規原薬の受注が堅調に推移し、売上高は前年同期を上回りました。

連結財務データ

連結貸借対照表の要旨

(単位:百万円)

	2022年度上半期末	2021年度末
流動資産	626,496	609,395
固定資産	608,441	589,525
資産合計	1,234,937	1,198,921

連結損益計算書の要旨

(単位:百万円)

	2022年度上半期	2021年度上半期
売上高	607,765	547,942
営業利益	40,344	35,520
経常利益	53,900	40,968
親会社株主に帰属する四半期純利益	39,101	-3,914

(単位:百万円)

	2022年度上半期末	2021年度末
流動負債	333,322	329,694
固定負債	166,764	166,473
負債合計	500,086	496,168
純資産合計	734,851	702,753
負債純資産合計	1,234,937	1,198,921

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位:百万円)

	2022年度上半期	2021年度上半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	35,434	56,225
投資活動によるキャッシュ・フロー	-22,949	20,739
財務活動によるキャッシュ・フロー	-31,879	-25,702

(注)本中間報告書における金額、持株数、持株比率は、記載単位未満を切り捨てて表示しています。

株式の状況 (2022年9月30日現在)

発行株式数および株主数

発行可能株式総数	発行済株式の総数	株主数
1,187,540,000株	463,507,285株	22,573名

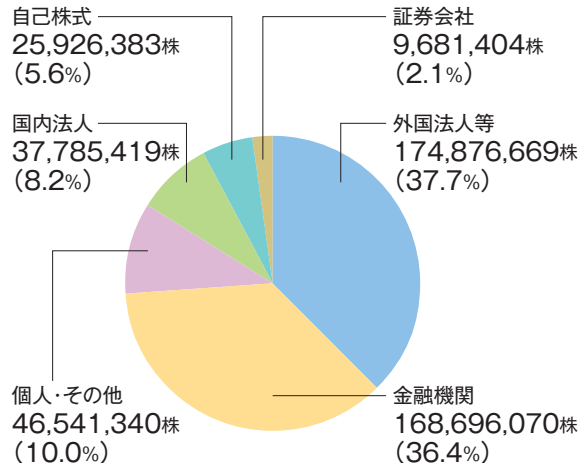
大株主(上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	63,635	14.54
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	25,207	5.76
第一生命保険株式会社	18,681	4.26
旭化成株式会社	13,848	3.16
積水化学グループ従業員持株会	10,716	2.44
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/JASDEC/FIM/LUXEMBOURG FUNDS/UCITS ASSETS	10,629	2.42
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140042	8,661	1.97
積水ハウス株式会社	7,998	1.82
J.P.MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A. 381572	7,400	1.69
全国共済農業協同組合連合会	7,302	1.66

(注) 1.当社は、自己株式を25,926,383株保有していますが、上記大株主からは除いています。

2.持株比率は発行済株式の総数から自己株式数を控除して計算しています。

株式の所有者別分布状況



会社概要 (2022年9月30日現在)

積水化学工業株式会社 (Sekisui Chemical Co., Ltd.)

創 立: 1947年(昭和22年)3月3日
資 本 金: 1,000億237万5,657円
本 社: 〒530-8565 大阪市北区西天満2丁目4番4号
電話: 06-6365-4119 (法務部総務グループ)

グループ従業員数: 26,432名

事業年度: 4月1日から翌年3月31日まで

株主メモ

株式に関するお問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号

電話(通話料無料) **0120-094-777**

- 三菱UFJ信託銀行では、特別口座に記載された株式をお持ちの株主様のお手続きのみを取り扱うこととなりますので、ご注意ください。
- その他の株主様の各種お手続きは、口座を開設されているお取引先の証券会社等にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

積水化学グループ2023カレンダーのご案内

株主の皆様を対象に、積水化学グループ2023カレンダーを差しあげます。ご希望の方は、以下の要領にしたがってお申し込みください。

●お申し込み方法

同封のアンケートはがきに、必要事項をご記入のうえご返送ください。

●締め切り

2022年12月12日(月)到着分をもって締め切りといたします。

※お届けは12月下旬の予定です。



「配当金領収証」により配当金をお受け取りになられている株主の皆様へ

「口座受取り」をご指定いただきますと、配当金支払開始日に、株主様ご指定の銀行等の口座に振り込まれますので、迅速・安全・確実に配当金をお受け取りいただけます。
ご検討くださいますようお願いいたします。

配当金のお受け取りを、ご指定の銀行、または証券会社等の口座への振り込みにされますと、支払開始日に確実に入金されます。

口座振込をご希望される場合

- ①口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)にお申し出ください。
- ②証券会社に口座がない株主様は、以下に記載の三菱UFJ信託銀行までお電話ください。

電話(通話料無料) **0120-094-777**